

# 虹

九月号

第75号

担当者

木村 俊太郎

(暁星高校 2年)

## 地区大会日程

① Aブロック (シアターウエストへ推薦)  
今年度の地区大会日程が決定いたしましたので、掲載します。

9月20日(日) 舞台芸術学院

- 1 千早 9:00~9:50
  - 2 新宿 10:05~10:55
  - 3 戸山 11:10~12:00
  - 4 立教池袋 12:40~13:30
  - 5 九段中等 13:45~14:35
  - 6 総合芸術 14:50~15:40
  - 7 城西 16:05~16:55
  - 8 暁星 17:10~18:00
- 講評(予定) 18:20~19:40

9月23日(水祝) 都立向丘高校

- 1 豊島岡女子 9:00~9:50
  - 2 芝商業 10:05~10:55
  - 3 向丘 11:10~12:00
  - 4 川村 12:40~13:30
  - 5 共立女子 13:45~14:35
  - 6 東海大付属高輪台 14:50~15:40
  - 7 京華 15:55~16:45
- 講評(予定) 17:05~18:15  
発表(予定) 18:15~18:30

② Bブロック (シアターイーストへ推薦)

9月27日(日) 晴海総合高校

- 1 小石川中等教育 9:00~9:50
  - 2 十文字 10:05~10:55
  - 3 竹早 11:10~12:00
  - 4 麻布 12:40~13:30
  - 5 正則 13:45~14:35
  - 6 文教 14:50~15:40
  - 7 晴海 15:55~16:45
- 講評(予定) 17:05~18:15

10月12日(日) 駒込高校

- 1 日大豊山 9:00~9:50
  - 2 新宿山吹 10:05~10:55
  - 3 大妻 11:10~12:00
  - 4 駒込 12:40~13:30
  - 5 豊島 13:45~14:35
  - 6 獨協 14:50~15:40
  - 7 村田女子 16:05~16:55
  - 8 六本木 17:10~18:00
- 講評(予定) 18:20~19:40  
発表(予定) 19:40~19:55

各ブロックごとに二校が、二月三日、四日に行われる中央大会(都大会)に推薦されます。ブロックにより推薦される会場は異なります。

また、各会場、下見会が行われます。

舞芸: 8月17日 14時から

向丘: 実施済み

晴海: 8月26日 14時から

駒込: 8月17日 14時から

以上です。よろしくお願いたします。

## 優秀校東京公演

8月29、30日に国立劇場（大劇場）で「第26回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演」行われます。

全国大会上位入賞作品を東京で見られるまたとないチャンスですので、足を運んでみてはいかがでしょうか？

## ○出場校

8月29日（土）

札幌琴音工業高等学校定時制（北海道） 「北極星の見つけ方」

緑風冠高等学校（大阪） 「太鼓」

8月30日（土）

丸亀高等学校（香川） 「用務員コンドウタケシ」

大分豊付高等学校（大分） 「うさみくんのお姉ちゃん」

若葉総合高等学校（東京） 「首飾り」

## ドラマフェスティバル

有志の高校生・OB・OGによって行われる演劇イベント「ドラマフェスティバル2015」が行われます。地区の垣根を越え、演劇部の高校生がチームごとに作品を作り上げます。個性豊かな作品が勢ぞろいすること間違いなしなので、ぜひいらしてください！

会場 江東区青少年センター（亀戸）

日時 8月16日（日）13:30 開演

詳細は <http://www1.m.jennet.jp/kan-para/> をご参照ください！

## 他地区の演劇を見に行こう！

8月～10月にかけて、東京では六地区（城東地区、城西地区、中央地区、山手城南地区、多摩南地区、多摩北地区）で地区大会が行われます。大会期間が被ってしまうことも多々ありますが、一度他地区の公演を見てはいかがでしょうか？

地区によって劇のカラーは大きく異なるため、いつもとは違うお芝居を見ることが出来たり、また新たな発見も多くあると思います。また、他地区の公演を見ることは、上演側にとってもお客さんが増え、違った観点の感想もたくさんもらえる。というメリットがあります。時間が許すようでありましたら、ぜひ中央地区以外の公演を覗いてみてください。そして、あわよくば中央地区の公演にも来てもらいましょう！（宣伝は大事ですよ！）

## おすすめ劇団

僕がおすすめする劇団は「玉田企画」です。

この劇団は、平田オリザさんが創設した「青年団」の派生として誕生した劇団です。青年団のお芝居の特徴として、「口語演劇」、

つまり日常の風景を静かに会話調で演じるといふものがあるのですが、この「玉田企画」もその特色を受け継いでいます。

決して登場人物は格好よくないのですが、何気ない会話の中にドラマが生まれるのが、とても素敵で、じんわりと心に響きます。

次回公演「果てまでの旅」が、アトリエ春風舎にて9月に行われるので、もしよかったら劇場に足を運んでみてください！

#### 編集後記

立秋とは名ばかりの暑さが続く今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか？地区大会に向けて活動しているという高校が多くだと思われませんが、悔いのない作品となるように頑張ってください！我が校も稽古を重ね、皆さんに負けぬ作品を作り出せるよう努めます。地区大会が待ち遠しい8月です。今月もありがとうございました！